



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月13日

上場会社名 株式会社九州リースサービス 上場取引所 東・福  
 コード番号 8596 URL http://www.k-lease.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 礪山 誠二  
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員総合企画部長 (氏名) 小嶋 良一 (TEL) (092)431-2530  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月16日 配当支払開始予定日 2020年12月2日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	13,988	22.6	1,954	14.4	2,025	15.8	1,345	22.7
2020年3月期第2四半期	11,410	1.3	1,708	2.6	1,749	0.4	1,096	△15.1

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 1,664百万円(15.6%) 2020年3月期第2四半期 1,439百万円(113.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	59.35	—
2020年3月期第2四半期	48.52	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	147,719	31,212	21.0
2020年3月期	144,444	29,741	20.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 31,064百万円 2020年3月期 29,591百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	7.00	—	8.00	15.00
2021年3月期	—	7.50			
2021年3月期(予想)			—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	3.2	3,100	△9.6	3,200	△9.6	2,100	△11.6	92.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年3月期2Q	25,952,374株	2020年3月期	25,952,374株
2021年3月期2Q	3,261,704株	2020年3月期	3,284,004株
2021年3月期2Q	22,677,021株	2020年3月期2Q	22,600,533株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

(注) 自己株式数については、「役員株式給付信託(BBT)」及び「従業員株式給付信託(J-ESOP)」制度に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が所有している当社株式を含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11
3. 補足情報	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、依然として新型コロナウイルス感染症の感染拡大によるリスクが顕在化しており、厳しい状況が続いております。

国内経済については、政府による緊急事態宣言が解除され、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止策を講じつつ、イベントの開催制限の緩和や「Go To トラベル事業」などの各種政策で経済・社会活動のレベルが段階的に引き上げられていくなかで、足許では持ち直しの動きもみられます。しかしながら、現時点において新型コロナウイルス感染症の収束の時期を予測することは困難であり、経済・社会活動は先行き不透明な状況が続くものと予想されます。

当社グループでは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を踏まえ、お取引先の皆さまや社員の安全と健康を最優先に、渉外活動の自粛などによる感染リスクの低減に努め、テレワーク活用などの事業継続のための取り組みを徹底しながら、引き続き、当期(2021年3月期)が最終年度となる中期経営計画「Evolution for Next ~ お客様と共に、目指す未来へ」の総仕上げとして、「企業力強化」と「事業領域の拡大」に注力してまいりました。その結果、前年同期を上回る売上・収益を確保いたしました。

当第2四半期連結累計期間における経営成績は、売上高は13,988百万円(前年同期比22.6%増)、営業利益は1,954百万円(前年同期比14.4%増)、経常利益は2,025百万円(前年同期比15.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,345百万円(前年同期比22.7%増)と増収増益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、当第2四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。詳細につきましては、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (セグメント情報等)」に記載のとおりであります。

## ①リース・割賦

売上高は8,091百万円(前年同期比0.1%減)となり、与信関係費用の減少により営業利益は661百万円(前年同期比2.3%増)となりました。なお、営業資産残高は69,278百万円(前期末比2.2%増)となりました。

## ②ファイナンス

売上高は694百万円(前年同期比0.9%増)、営業利益は419百万円(前年同期比10.0%増)となりました。なお、営業資産残高は25,146百万円(前期末比0.6%減)となりました。

## ③不動産

保有資産の入れ替えに伴う販売用不動産売却もあり、売上高は4,484百万円(前年同期比138.5%増)、営業利益は940百万円(前年同期比21.8%増)となりました。なお、営業資産残高は35,518百万円(前期末比2.8%増)となりました。

## ④フィービジネス

保険代理店収入が減少したことにより、売上高は208百万円(前年同期比6.9%減)、営業利益は85百万円(前年同期比8.2%減)となりました。

## ⑤環境ソリューション

売上高は482百万円(前年同期比1.9%減)、売電事業における売上原価減少により営業利益は88百万円(前年同期比17.1%増)となりました。なお、営業資産残高は4,826百万円(前期末比5.7%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は147,719百万円（前期末比2.3%増）と前連結会計年度末に比べ3,275百万円の増加となりました。これは主に、リース債権及びリース投資資産の増加993百万円、割賦債権の増加640百万円、賃貸不動産の増加792百万円などです。

負債合計は116,507百万円（前期末比1.6%増）と前連結会計年度末に比べ1,804百万円の増加となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加434百万円、借入金の増加778百万円などです。

純資産合計は31,212百万円（前期末比4.9%増）と前連結会計年度末に比べ1,470百万円増加となりました。これは主に利益剰余金の増加1,155百万円、その他有価証券評価差額金の増加310百万円などです。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ338百万円増加し5,666百万円となりました。

## ①営業活動によるキャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは93百万円の資金流出（前第2四半期連結累計期間は1,250百万円の資金流出）となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益2,025百万円、減価償却費642百万円などによるものであり、主な減少要因は、賃貸資産の取得による支出1,013百万円、リース債権及びリース投資資産の増加723百万円、割賦債権の増加553百万円、その他の営業資産の取得による支出438百万円などによるものであります。

## ②投資活動によるキャッシュ・フローの状況

投資活動によるキャッシュ・フローは149百万円の資金流入（前第2四半期連結累計期間は276百万円の資金流入）となりました。主な増加要因は、投資有価証券の売却及び償還による収入155百万円などによるものであり、主な減少要因は、社用資産の取得による支出13百万円によるものであります。

## ③財務活動によるキャッシュ・フローの状況

財務活動によるキャッシュ・フローは277百万円の資金流入（前第2四半期連結累計期間は1,222百万円の資金流入）となりました。主な増加要因は、長期・短期借入金の純増減額（収入）778百万円によるものであり、主な減少要因は、社債の償還による支出218百万円、配当金の支払額189百万円、リース債務の返済による支出83百万円などによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2020年8月7日付「2021年3月期 連結業績予想の公表に関するお知らせ」において公表しました業績予想から変更はありません。

ただし、当該業績予想は、公表時点で入手可能な情報に基づき算定したものであり、実際の業績は、新型コロナウイルス感染症の収束時期等、今後の様々な要因によって変動する可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,327	5,666
受取手形及び売掛金	87	59
割賦債権	16,090	16,731
リース債権及びリース投資資産	48,984	49,978
営業貸付金	25,296	25,146
賃貸料等未収入金	150	658
販売用不動産	7,470	7,253
その他	829	346
貸倒引当金	△253	△235
流動資産合計	103,983	105,605
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産		
賃貸不動産（純額）	26,944	27,736
その他（純額）	3,582	3,403
賃貸資産合計	30,526	31,139
その他の営業資産	3,721	3,992
社用資産	706	699
有形固定資産合計	34,954	35,831
無形固定資産	671	585
投資その他の資産		
投資有価証券	3,877	4,658
その他	958	1,038
投資その他の資産合計	4,835	5,697
固定資産合計	40,461	42,114
資産合計	144,444	147,719

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,567	3,001
短期借入金	30,034	31,952
1年内償還予定の社債	434	266
未払法人税等	572	612
引当金	278	311
その他	4,163	4,875
流動負債合計	38,048	41,018
固定負債		
社債	300	250
長期借入金	64,319	63,179
引当金	19	21
退職給付に係る負債	399	373
資産除去債務	334	335
その他	11,280	11,329
固定負債合計	76,654	75,488
負債合計	114,702	116,507
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,933	2,933
資本剰余金	835	835
利益剰余金	25,589	26,745
自己株式	△1,017	△1,011
株主資本合計	28,340	29,502
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,251	1,562
繰延ヘッジ損益	△0	—
その他の包括利益累計額合計	1,250	1,562
非支配株主持分	150	147
純資産合計	29,741	31,212
負債純資産合計	144,444	147,719

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	11,410	13,988
売上原価	8,401	10,826
売上総利益	3,009	3,162
販売費及び一般管理費	1,301	1,207
営業利益	1,708	1,954
営業外収益		
受取配当金	72	71
投資有価証券売却益	30	49
その他	13	12
営業外収益合計	115	133
営業外費用		
支払利息	39	30
持分法による投資損失	8	10
その他	25	20
営業外費用合計	74	62
経常利益	1,749	2,025
特別損失		
固定資産除却損	28	—
投資有価証券評価損	71	—
特別損失合計	99	—
税金等調整前四半期純利益	1,649	2,025
法人税、住民税及び事業税	506	591
法人税等調整額	31	81
法人税等合計	537	672
四半期純利益	1,112	1,352
非支配株主に帰属する四半期純利益	15	6
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,096	1,345



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,112	1,352
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	330	310
繰延ヘッジ損益	△3	0
その他の包括利益合計	327	311
四半期包括利益	1,439	1,664
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,424	1,657
非支配株主に係る四半期包括利益	15	6

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,649	2,025
減価償却費	733	642
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	87	△17
引当金の増減額 (△は減少)	30	34
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△8	△20
受取利息及び受取配当金	△73	△72
資金原価及び支払利息	356	346
為替差損益 (△は益)	9	△3
持分法による投資損益 (△は益)	8	10
投資有価証券売却損益 (△は益)	△30	△49
投資有価証券評価損益 (△は益)	71	—
固定資産除却損	28	—
割賦債権の増減額 (△は増加)	179	△553
リース債権及びリース投資資産の増減額 (△は増加)	△2,168	△723
営業貸付金の増減額 (△は増加)	△646	149
販売用不動産の増減額 (△は増加)	△1,205	142
賃貸資産の取得による支出	△59	△1,013
その他の営業資産の取得による支出	△0	△438
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	13	16
仕入債務の増減額 (△は減少)	537	434
その他	45	△178
小計	△437	733
利息及び配当金の受取額	74	72
利息の支払額	△357	△347
法人税等の支払額	△529	△551
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,250	△93
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
社用資産の取得による支出	△3	△13
無形固定資産の取得による支出	△29	—
投資有価証券の売却及び償還による収入	309	155
その他	0	7
投資活動によるキャッシュ・フロー	276	149

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,700	200
長期借入れによる収入	16,500	14,500
長期借入金の返済による支出	△12,760	△13,921
社債の償還による支出	△218	△218
リース債務の返済による支出	△441	△83
配当金の支払額	△158	△189
その他	—	△9
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,222	277
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9	3
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	238	338
現金及び現金同等物の期首残高	4,392	5,327
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,631	5,666

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社は、取締役及び監査役(社外取締役及び社外監査役を除く)に対する業績連動型株式報酬制度「役員株式給付信託(BBT)」及び一定の要件を満たした従業員に当社株式を給付するインセンティブプラン「従業員株式給付信託(J-ESOP)」を導入しております(以下、合わせて「本信託」という。)

本信託が所有する当社株式は、四半期連結貸借対照表の純資産の部において自己株式として表示しており、当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度末において324百万円、1,093,700株、当第2四半期連結会計期間末において317百万円、1,071,400株であります。

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症による経済への影響は、当社グループの債権の信用リスクに一定の影響があると認識しております。緊急事態宣言解除後、経済・社会活動が本格化するとともに、政府・自治体等の経済対策や金融支援等の下支えにより、当連結会計年度末に向けて景気が徐々に回復すると想定しております。このような状況下において貸倒引当金の計上は、現時点で見積りに影響を及ぼす入手可能な情報を考慮して回収不能見込額を算定しております。これらの見積りには不確実性があり、新型コロナウイルス感染症の状況や経済への影響が変化した場合には損失額が増減する可能性があります。なお、前事業年度有価証券報告書で記載した内容から重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

## I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	リース・ 割賦	ファイナ ンス	不動産	フィー ビジネス	環境 ソリュー ション	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	8,101	688	1,880	223	492	11,386	23	11,410	—	11,410
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	8,101	688	1,880	223	492	11,386	23	11,410	—	11,410
セグメント利益	646	381	772	92	75	1,968	3	1,972	△263	1,708

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品販売等を含んでおります。

2. セグメント利益調整額△263百万円は、全社費用であり報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	リース・ 割賦	ファイナ ンス	不動産	フィー ビジネス	環境 ソリュー ション	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	8,091	694	4,484	208	482	13,961	26	13,988	—	13,988
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	8,091	694	4,484	208	482	13,961	26	13,988	—	13,988
セグメント利益	661	419	940	85	88	2,194	1	2,195	△241	1,954

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品販売等を含んでおります。

2. セグメント利益調整額△241百万円は、全社費用であり報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

### 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より報告セグメントを従来の「リース・割賦」「ファイナンス」「不動産」「フィービジネス」の4区分から「リース・割賦」「ファイナンス」「不動産」「フィービジネス」「環境ソリューション」の5区分に変更しております。

この変更は、SDGsに貢献する環境関連ビジネスへの取組を踏まえて管理区分を見直したことによるものであり、従来その他に区分していた売電事業と「リース・割賦」に含まれていたLEDレンタル事業を「環境ソリューション」に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法に基づき作成したものであります。

## 3. 補足情報

## 営業資産残高(連結)

セグメントの名称		前連結会計年度末 (2020年3月31日)		当第2四半期 連結会計期間末 (2020年9月30日)	
		期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)
リース・割賦	ファイナンス・リース	48,138	36.4	49,144	36.5
	オペレーティング・リース	3,582	2.7	3,403	2.5
	リース計	51,721	39.1	52,547	39.0
	割賦販売	16,090	12.2	16,731	12.4
	リース・割賦計	67,811	51.3	69,278	51.4
ファイナンス		25,296	19.1	25,146	18.7
不動産	オペレーティング・リース	26,944	20.4	27,736	20.6
	その他	7,620	5.7	7,781	5.7
	不動産計	34,564	26.1	35,518	26.3
環境ソリューション		4,566	3.5	4,826	3.6
合計		132,239	100.0	134,769	100.0